

## 2016年度後期 授業アンケート

XX

設問1から設問11の回答は、数字を右の枠に記入してください。

複数教員が担当するオムニバス科目についても、「この授業全体として」判断し、ご回答ください（個別教員への評価・提案等は、自由記述で回答してください）。

回答は外部委託業者が集計し、教員の目に直接触れることはありません。指定された条件に合わない回答、欄外への記入等不明確な回答は集計されませんのでご注意ください。

設問1	学籍番号の左から5桁目までを右の枠に記入してください。 例) 1631112345Aの場合「16311」を記入					
設問2	あなたは、法科大学院に入学する前に法学教育を受けたことがありますか。以下より一つ選択して右の枠に数字を記入してください。 1. 法学部などで体系的な法学教育を受けたことがある 2. 経済・商学部における「民法」「商法」等、特定分野の法律科目を履修したことがある 3. いわゆる教養科目として、「法学」「民法」「憲法」などの教育を受けたことがある 4. 法学教育を受けたことがない 5. その他					
設問3	この授業の位置づけ、到達目標やその評価（成績評価）の方法について理解できた。5（よい）→1（悪い）の5段階で評価し、右の枠に記入してください。					
設問4	この授業で用いられているレジュメ、参考資料等は、授業内容を理解したり、自習したりするのに役立った。5（よい）→1（悪い）の5段階で評価し、右の枠に記入してください。					
設問5	この授業の予習および復習として指示される学修の分量は、あなたにとって適切でしたか。以下より一つ選択し、右の枠に数字を記入してください。 1. 予習および復習の指示内容が明確でなかったので回答困難 2. 少なかった 3. 多すぎて指示される分量をこなすことが困難であった 4. やや多いが、こなすことはできた 5. 適量であった					
設問6	この授業で理解が進んだ、または、身についたと感じていることは何ですか。 1. 法制度や条文の趣旨・目的 2. 社会に生起する問題と授業内容の接点 3. 対象分野の全体像 4. 思考方法・論理展開 5. 学説の位置づけ 6. 判例の意義 7. 具体的事案への条文のあてはめ方・論理展開の方法 8. 法律論文・法律文書の書き方 9. その他 (「9. その他」を選んだ場合、具体的内容)					

<b>設問 7</b>	<p>この授業で理解が進まなかった、または、身につけなかったと感じていることは何ですか。</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">1. 法制度や条文の趣旨・目的</td> <td style="width: 50%;">6. 判例の意義</td> </tr> <tr> <td>2. 社会に生起する問題と授業内容の接点</td> <td>7. 具体的事案への条文のあてはめ方・論理展開の方法</td> </tr> <tr> <td>3. 対象分野の全体像</td> <td>8. 法律論文・法律文書の書き方</td> </tr> <tr> <td>4. 思考方法・論理展開</td> <td>9. その他</td> </tr> <tr> <td>5. 学説の位置づけ</td> <td></td> </tr> </table> <p>(「9. その他」を選んだ場合、具体的内容)</p>	1. 法制度や条文の趣旨・目的	6. 判例の意義	2. 社会に生起する問題と授業内容の接点	7. 具体的事案への条文のあてはめ方・論理展開の方法	3. 対象分野の全体像	8. 法律論文・法律文書の書き方	4. 思考方法・論理展開	9. その他	5. 学説の位置づけ		
1. 法制度や条文の趣旨・目的	6. 判例の意義											
2. 社会に生起する問題と授業内容の接点	7. 具体的事案への条文のあてはめ方・論理展開の方法											
3. 対象分野の全体像	8. 法律論文・法律文書の書き方											
4. 思考方法・論理展開	9. その他											
5. 学説の位置づけ												

<b>設問 8</b>	<p>双方向・多方向の運営、視聴覚教材の利用等を含め、授業方法が工夫されていた。5 (よい)→1 (悪い)の5段階で評価し、右の枠に記入してください。</p>	
-------------	---	--

<b>設問 9</b>	<p>オフィスアワーや授業後の質問を含め、授業を通じて疑問点が解消された。5 (よい)→1 (悪い)の5段階で評価し、右の枠に記入してください。</p>	
-------------	--	--

<b>設問 10</b>	<p>授業時間の遵守を含め、授業時間が効率的に用いられていた。5 (よい)→1 (悪い)の5段階で評価し、右の枠に記入してください。</p>	
--------------	--	--

<b>設問 11</b>	<p>総合的に判断して、あなたはこの授業に満足していますか。5 (よい)→1 (悪い)の5段階で評価し、右の枠に記入してください。</p>	
--------------	---	--

設問 12 : この科目の授業内容や授業方法などを改善したり向上させるため、気づいた点や提案、特によかった点 (次年度以降も維持すべき点)、改善すべき点などを自由に記載してください。なお、オムニバス科目等に関する個々の教員に対するコメントは、教員名を明示してください。

---



---



---



---



---



---



---



---



---



---



---



---



---



---



---



---



---



---



---



---



---



---

ご協力ありがとうございました。

## 2016年度後期 授業アンケート

XX

設問1から設問14の回答は、数字を右の枠に記入してください。

複数教員が担当するオムニバス科目についても、「この授業全体として」判断し、ご回答ください（個別教員への評価・提案等は、自由記述で回答してください）。

回答は外部委託業者が集計し、教員の目に直接触れることはありません。指定された条件に合わない回答、欄外への記入等不明確な回答は集計されませんのでご注意ください。

設問1	学籍番号の左から5桁目までを右の枠に記入してください。 例) 1631112345Aの場合「16311」を記入					
設問2	あなたは、法科大学院に入学する前に法学教育を受けたことがありますか。以下より一つ選択して右の枠に数字を記入してください。 1. 法学部などで体系的な法学教育を受けたことがある 2. 経済・商学部における「民法」「商法」等、特定分野の法律科目を履修したことがある 3. いわゆる教養科目として、「法学」「民法」「憲法」などの教育を受けたことがある 4. 法学教育を受けたことがない 5. その他					
設問3	授業全般について伺います。あなたは法科大学院における授業をどの程度理解できていると思いますか。5（よい）→1（悪い）の5段階で評価し、右の枠に記入してください。					
設問4	あなたは、シラバス（講義要項）の記載や教員の説明を通じて、この授業の趣旨や科目の位置付けを理解することができましたか。5（よい）→1（悪い）の5段階で評価し、右の枠に記入してください。					
設問5	この授業の進み方や全体像を知るためにもっとも役立ったと思われるものを以下より一つ選択して右の枠に数字を記入してください。 1. シラバス 2. 授業中の説明 3. 配布された教材 4. C plus（旧CLS教務サービス）により提供された資料、お知らせ等の情報 5. 授業の進み方や全体像を知ることは困難だった					
設問6	シラバスが変更される等授業の進み方・内容が変更されたとき、変更後の授業の方針につき、教員から適切な説明がありましたか。5（よい）→1（悪い）の5段階で評価し、右の枠に記入してください。					
設問7	この授業は、毎回、よく準備・計画されていましたか。5（よい）→1（悪い）の5段階で評価し、右の枠に記入してください。					
設問8	この授業の予習および復習として指示される学修の分量は、あなたにとって適切でしたか。以下より一つ選択し、右の枠に数字を記入してください。 1. 予習および復習の指示内容が明確でなかったので回答困難 2. 少なかった 3. 多すぎて指示される分量をこなすことが困難であった 4. やや多いがこなすことはできた 5. 適量であった					

→裏面へ続きます

